

# 源兵衛川 世界かんがい遺産に

世界かんがい施設遺産に登録された源兵衛川＝三島市

## 県「環境保全への取り組み評価された」



周辺の水田約140畝に水を供給している。護岸の大半は富士山から噴出した溶岩を使った石積みで、富士山の雪解け水が地下水として湧き出ている。

県では「歴史があり、今も農業用水路として使われていることに加え、市民の憩いの場として親しまれ、管理者らが環境保全への取り組みを進めていることが評価されたのではないかと説明している。

2014(平成26)年度に創設された「世界かんがい施設遺産」は、灌漑への理解と施設の適切な保全に役立てるため、歴史的、技術的、社会的に価値のある利水施設を登録・表彰するもので、建設から100年以上が経過した水路、堰、ため池などが対象となる。

県は9日、三島市の源兵衛川が、歴史的価値の高い利水施設を登録する「世界かんがい施設遺産」に認定されたと発表した。8日に

タイで開催された国際かんがい排水委員会(ICID)

理事会で、登録が認められた。県内からの登録は、裾野市の深良用水に次いで2件目となる。

源兵衛川は、室町時代後期に運用が始まった全長1500mの水路で、今でも